

東京消防庁の搬送記録の分析に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2018年10月1日～2021年3月31日

〔研究課題〕 東京消防庁の搬送記録を用いた疫学分析

〔研究目的〕 本邦における環境因子による急性疾病の予防から治療について、実態を解明・検討することを目的とします。

〔研究意義〕 熱中症や偶発性低体温は、体温異常が顕在化する前の段階では、診断が困難な場合や他疾患と合併する機会が多いので、全症例を対象とした分析が必要です。

〔対象・研究方法〕 本研究は東京消防庁が集計した搬送記録(東京都内で緊急搬送された全症例、搬送地域は東京都内、期間は2015年1月1日から2018年9月30日、項目は搬送月・時・年齢区分(～歳代など)・発生場所(駅・学校・会社・居住施設など)、疾病名、病態名、重症度、国籍(日本人か外国人か))の提供を受けた日本臨床救急医学会東京オリンピック・パラリンピックに係る救急災害医療体制のための小委員会を通して、提供を受けます。後方視的に年齢や発生状況、愁訴などの各種情報をカイ2乗検定(分割表検定)、生存分析、t検定などの統計学的検討を行います。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部救急医学講座

〔個人情報の取り扱い〕

データは匿名化した形で収集されていますので、個人が特定されることはありません。帝京大学で全国データを分析する際は、研究責任者が責任を持ってデータの管理を行います。データは研究目的以外に使用することはありません。研究成果は個人が特定できないような形で発表します。対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 医学部救急医学講座 助手 神田 潤

研究分担者: 医学部救急医学講座 教授 三宅康史

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211(代表) [内線 33129]